

## 広島県の金融経済月報

### 1. 概況

広島県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状態が続いているものの、持ち直しの動きがみられている。

需要項目別に概観すると、公共投資は復旧・復興需要がみられる中で、高水準で推移している。輸出は持ち直しの動きがみられている。個人消費は感染症の影響を受けつつも、持ち直しの動きがみられている。設備投資は弱めの動きとなっている。住宅投資は緩やかに減少している。

生産は持ち直しの動きがみられている。雇用・所得環境をみると、労働需給、雇業者所得ともに弱めの動きがみられている。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を下回っている。

先行きの景気は、徐々に改善に向かうことが期待されるが、そのペースは緩やかなものにとどまるとみられる。今後とも、感染症が県内の経済金融情勢に与える影響を注視していく必要がある。

### 2. 実体経済

#### (1) 最終需要の動向

個人消費は、感染症の影響を受けつつも、持ち直しの動きがみられている。

百貨店売上高は、持ち直しつつある。スーパー・ドラッグストア等の売上高は、増加している。コンビニエンスストア売上高、乗用車販売は、持ち直しの動きがみられている。家電販売は、足もと増加している。旅行取扱額、主要観光地への入込客数は、持ち直しの兆しがみられるものの、厳しい状態が続いている。

住宅投資は、緩やかに減少している。

設備投資は、弱めの動きとなっている。

公共投資は、復旧・復興需要がみられる中で、高水準で推移している。

輸出は、持ち直しの動きがみられている。

## (2) 生産の動向

生産は、持ち直しの動きがみられている。

自動車は、持ち直しの動きがみられている。はん用・生産用・業務用機械、造船は、弱い動きとなっている。電気機械は、緩やかに増加している。鉄鋼は、持ち直しの兆しがみられている。

## (3) 雇用・所得の動向

雇用・所得環境をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

## (4) 物価の動向

消費者物価（除く生鮮食品、広島市）は、前年を下回っている。

# 3. 金融

## (1) 貸出の動向

県内金融機関の貸出金残高（末残）は、前年比高めの伸びとなっている。貸出金利は、低下傾向にある。

## (2) 預金の動向

県内金融機関の実質預金残高（末残）は、前年比高めの伸びとなっている。

以 上

本資料はホームページにも掲載しています。

URL <https://www3.boj.or.jp/hiroshima/>

E-mail [hiroshima@boj.or.jp](mailto:hiroshima@boj.or.jp)

# 広島県の主要金融指標

— p:速報値、r:訂正値  
 — 統計数値の存在しないものは一律「…」とする。

[億円、前年比 %]

	県内金融機関貸出金（業態別・末残）						地元金融機関貸出金			
	その他とも計	国内銀行	都銀・ 信託銀等	地銀	地銀II	信金	合計 (平残)	内訳 (末残)		
								一般法人	個人	地公体
2019/7-9月	2.6	3.2	4.3	3.6	1.4	0.1	2.6	2.7	3.5	1.8
10-12月	3.0	3.5	6.6	3.4	1.9	0.8	3.0	3.7	3.2	1.5
2020/1-3月	3.1	3.6	4.6	3.8	2.2	1.4	3.3	4.2	2.7	2.9
4-6月	5.8	5.2	10.4	4.7	3.4	5.1	4.5	6.1	1.9	3.3
2020/5月	5.7	5.9	14.7	4.9	3.1	4.2	4.4	6.1	2.4	4.1
6月	5.8	5.2	10.4	4.7	3.4	5.1	5.0	6.1	1.9	3.3
7月	6.4	5.3	9.4	5.0	3.8	6.1	5.1	6.9	1.6	3.0
8月	p 6.3	p 5.2	p 11.0	p 4.4	p 3.8	5.6	5.0	6.2	1.5	3.1
7月末残高	146,331	104,496	15,295	65,319	23,881	16,123				
8月末残高	p 146,722	p 104,613	p 15,449	p 65,280	p 23,883	16,141				

- (注) 1. 県内金融機関貸出金は、県内店舗計数。  
 2. 地元金融機関貸出金は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関（銀行、信金）の全店舗計数。  
 3. 銀行勘定のみ集計（オフショア勘定を除く）。中央政府向け貸出は含まない。  
 4. 県内金融機関貸出金の「その他とも計」には国内銀行、信金のほか、政府系（商工組合中央金庫、日本政策金融公庫）、信用組合、労働金庫、農業協同組合を含む。ゆうちょ銀行は含まない。

[%、%ポイント]

	貸出約定平均金利 (地元金融機関・県内店舗計数)			
	ストックベース		新規実行ベース	
	金利水準	変化幅	金利水準	変化幅
2019/7-9月	1.041	▲ 0.007	1.101	0.098
10-12月	1.030	▲ 0.012	1.170	0.069
2020/1-3月	1.016	▲ 0.013	1.017	▲ 0.153
4-6月	0.993	▲ 0.024	0.991	▲ 0.026
2020/5月	0.998	▲ 0.013	0.750	▲ 0.376
6月	0.993	▲ 0.005	1.096	0.346
7月	0.987	▲ 0.006	1.080	▲ 0.017
8月	0.987	▲ 0.000	1.093	0.014

- (注) 1. 貸出約定平均金利は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関（銀行、信金）の県内店舗計数（貸出金利を貸出残高で加重平均し算出）。  
 2. スtockベースは当座貸越を含む。新規実行ベースは当座貸越を除く。  
 3. 四半期は、ストックベースでは期・月末計数を掲載。新規実行ベースでは月次計数の単純平均を掲載。

(出所) 全国信用金庫協会、日本銀行広島支店、日本銀行

[億円、前年比 %]

	県内金融機関実質預金（業態別・末残）						地元金融機関実質預金（平残）				
	その他 とも計	国内銀行	都銀・ 信託銀等	地 銀	地銀Ⅱ	信 金	合 計	内 訳			
								一般法人	個 人	公 金	
2019/7-9月	1.8	1.5	0.2	2.5	▲ 0.0	2.0	2.3	3.0	2.2	0.0	
10-12月	2.8	3.2	2.8	4.1	1.2	2.6	2.6	4.5	2.3	▲ 5.8	
2020/1-3月	2.0	2.0	1.9	2.8	▲ 0.2	3.7	2.7	3.1	2.8	▲ 2.7	
4-6月	5.5	6.7	8.2	7.1	4.3	4.5	4.8	6.4	3.4	29.9	
2020/5月	5.2	6.5	9.1	7.4	2.4	3.6	4.7	5.0	3.2	50.3	
6月	5.5	6.7	8.2	7.1	4.3	4.5	6.0	9.1	4.2	23.4	
7月	6.1	7.3	8.0	7.6	5.8	5.2	6.7	10.7	5.3	2.3	
8月	p 5.8	p 6.6	p 4.7	p 7.0	p 7.0	5.5	7.3	12.2	5.4	8.9	
7月末残高	216,874	139,404	22,510	85,903	30,989	27,478					
8月末残高	p 218,071	p 139,961	p 22,275	p 86,258	p 31,427	27,746					

- (注) 1. 県内金融機関実質預金は、県内店舗計数。  
2. 地元金融機関実質預金は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関（銀行、信金）の全店舗計数。  
3. 銀行勘定のみ集計（オフショア勘定を除く）。  
4. 実質預金は、預金から切手手形を控除したもの。  
5. 県内金融機関実質預金の「その他とも計」には国内銀行、信金のほか、商工組合中央金庫、信用組合、労働金庫、農業協同組合を含む。  
ゆうちょ銀行は含まない。

[億円、前年比 %]

	銀 行 券				
	県 内				全 国
	発 行	還 収	発行(▲)・還収超		平均発行高
			前年実績		
2019/7-9月	3,225	3,776	552	752	2.6
10-12月	4,095	3,377	▲ 718	▲ 515	2.2
2020/1-3月	2,777	4,046	1,269	1,423	2.1
4-6月	3,438	3,446	7	875	2.9
2020/5月	777	1,212	435	1,610	2.4
6月	1,359	1,166	▲ 193	105	4.8
7月	1,286	1,330	45	219	5.8
8月	930	1,199	269	146	5.8

(出所) 日本銀行広島支店、日本銀行